

津市総合計画オープンディスカッションに係る企画

1 目的

津市では、現在、平成25年度から平成29年度までの5年間を計画期間とする津市総合計画後期基本計画の策定を進めている。津市総合計画審議会（以下、審議会）は、平成24年5月15日に市長から諮問を受け、当該計画の策定に向けた調査・審議を行っている。

審議会が、当該計画の策定に関する答申を行うに際しては、近年の社会情勢の変化を踏まえつつ、市民のまちづくりに対する想いやアイデアを反映し実効性のある計画となるよう、審議を進めることが求められる。

そこで審議会では、審議会と市民が津市のまちづくりについて意見交換を行うオープンな場を提供することにより、さまざまな立場の市民から地域のまちづくり課題、将来に向けた施策に関する提案などを頂戴し、今後の審議や答申に反映するため、津市総合計画オープンディスカッションを開催する。

2 主 催

津市総合計画審議会

3 日時及び場所

(1) 日 時

平成24年10月16日（火）

午後6時から午後8時まで

(2) 場 所

津センターパレス地下1階 市民オープンステージ

4 出席者

(1) 津市総合計画審議会 委員全員

【役 割】

武田会長 挨拶及び総括

須山副会長 開会、閉会の辞（進行）

各分科会長 「津市総合計画後期基本計画策定に係る踏まえるべき主な視点について」
の概要について説明、ワークショップへの参加

各副分科会長 ワorkshopへの参加及び成果の発表

各委員 ワorkshopの運営

(2) 地域問題研究所スタッフ数名

【役 割】

書記、グループワーク成果の整理、全体会の議事概要作成

(3) 事務局（政策財務部政策課）

【役 割】

庶務（受付、案内等）

5 オープンディスカッションの計画への反映方法について

今回のオープンディスカッションで出された意見について審議会が主だった意見を抽出する。抽出された意見は、同時期に実施されるパブリックコメントや審議会、市内10地区で開催されている地域審議会の意見と同様に、後期基本計画の修正に反映される。

6 オープンディスカッションの進め方

(1) 開会・あいさつ

- ・ 須山副会長 開会を宣言。
- ・ 津市総合計画審議会 武田会長あいさつ
- ・ 市長あいさつ（挨拶後退席）

(2) 策定経過とオープンディスカッションの役割について

- ・ 武田会長による総合計画審議会の位置づけ及びこれまでの策定経過の説明
- ・ 本オープンディスカッションの役割、また成果の反映についての説明
- ・ 「津市総合計画後期基本計画策定に係る踏まえるべき主な視点について」の位置付けの説明
- ・ 各分科会長から、それぞれ分科会における「津市総合計画後期基本計画策定に係る踏まえるべき主な視点について」の概要について説明

(3) グループワーク「津市のまちづくりを考える」

[作業説明5分、意見交換60分、休憩5分]

- ・ ワークショップ形式での会議の進め方について説明
- ・ 説明のあった、「津市総合計画後期基本計画策定に係る踏まえるべき主な視点について」を素材にしつつ、津市の魅力や今後改善することを出し合いながら、話し合いを進める。

※各分科会長・副分科会長はいずれかのグループに入ってください。

(4) グループワーク成果の発表

[3分×4グループ]

- ・ 成果を順番に発表をする。発表は各班の副分科会長が行う（書記が補足）。

(5) 各グループの成果発表に対する意見交換

[数名]

- ・ 各グループで出された意見のまとめに対し、質疑や意見交換の時間を設ける。
- ・ ほかのグループの発表により気付いたこと、違った視点からの意見などを発表してもらおう。

(6) 本日の成果の反映に向けて

武田会長から御礼と説明

(7) あいさつ・閉会

須山副会長 閉会を宣言。

7 周知について

- (1) 広報津
平成24年10月1日号において掲載
- (2) ケーブルテレビ
行政情報番組で放映

8 その他

- (1) 誰でも自由に参加できるものとする。
- (2) 基本的に、当日参加も可能とするが、会場準備のため、あらかじめ参加希望者については、Eメール (sokeisin@city.tsu.lg.jp) または電話 (229-3101)、ファクス (229-3330) により募集する。
- (3) ディスカッションの様子は、インターネットを通じて生中継により公開する。
- (4) インターネットによる意見も募集します。
- (5) ディスカッションの結果などは、ケーブルテレビ津市行政情報番組や津市ホームページ・広報津で周知する。